

平成 25 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2013年4月～2014年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 金沢市立杜の里小学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等教育学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()

住所 〒920-1165
石川県金沢市若松町3丁目282

E-mail : morinosato-e@kanazawa-city.ed.jp

Website : http://cms.kanazawa-city.ed.jp/morinosato-e/

児童生徒数：男子 262 名 女子 237 名 合計 499 名
 児童・生徒の年齢 6 歳～11 歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

※当報告書についてはユネスコスクールホームページに掲載するため、活動内容については、添付資料ではなく本報告書にご記入願います。

金沢市立杜の里小学校

【はじめに】

本校は、金沢市の南部に位置し、平成19年4月に開校した。全校児童は500名、教職員は35名である。

学校の北側には卯辰山、西側には浅野川が流れ、四季を通じて子ども達が自然に親しめる環境にある。また、金沢大学が近くにあり、文教地区としても栄えてきた。さらに、山側環状道路の整備に伴い、多くの商業施設が存在する。

昨年度、ユネスコスクールの認定を受け、身近な自然、里山、金沢を舞台として持続発展教育の実践に取り組んでいる。



自ら 関わり つながる 杜の里

～感じて、考えて、伝え合おう～

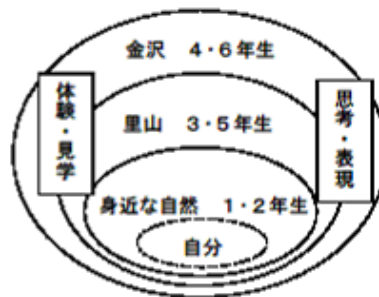


1 ユネスコスクールとしての取組

本校では、「関わり」「つながり」を大切にできる子どもを育てるという基本的な考え方(杜の里ESD)のもと、身近な自然、里山、金沢…と関わる中で、自分を含む、さまざまなものとのつながりを感じて、考えて、伝えていく実践に取り組んでいる。

生活科や総合的な学習の時間を中心に、1・2年生は身近な自然、3・5年生は里山、4・6年生は金沢を舞台に体験や見学、発表会を行っている。

今年度は、「杜の里ESD」を意識した実践及び「杜の里ESDカレンダー」の作成、地域や他校とのネットワーク作りを重点目標として取り組んできた。



身近な自然

1年生 自然となかよしプロジェクト
「楽しもう 自然 普遊び」

夏には、アサガオで色水遊びやスタンプ作りをしたり、秋には、夏やどんぐりを使ったリースを作ったりして、季節と関わりの深い遊びを楽しむことができたよ。



2年生 自然と学ぶプロジェクト
「楽しもう 栽培 収穫」

運動場横の畑やプランターで、たくさんの野菜を育てて収穫できたよ。

自分たちで育てた野菜はとってもおいしかったね。他の学年の先生やおうちの人にも分けてあげたよ。



多目的室の掲示板には、野菜日記が書いてあるよ。



年長さんを迎える会では、自分たちが季節を感じたり、季節のもので遊んだりしたことを楽しく伝えることができたよ。みんな喜んでいたね。

里山

3年生 町探検プロジェクト

「社の里探検隊 出発！」

「NPO 金沢社の里」の方と一緒に、5年前からホタルの飼育・放流をしているよ。ホタルは環境の変化に弱いから、自分たちで幼虫が大きくなるまで育ててから、学校近くのせせらぎ通りの小川に放しているんだよ。



今年度は、扇台小学校の4年生の皆さんと「ホタル」について情報交換をしたよ。

5年生 里山保全プロジェクト

「自然豊かな里山をめざして」

「奥卯辰山健民公園管理事務所」の方と一緒に、米作りをしているよ。田植えや稲刈りを体験して、たくさんのお米を収穫できたよ。親子活動では、ケーキ作りも作ったね。



里山保全から食糧問題や環境問題を考えて、もりもり発表会で自分たちの考えを伝えたよ。そして、田上小学校の5年生の皆さんと「里山」について情報交換をしたよ。

金沢

4年生 町体験プロジェクト

「体験しよう！伝えよう！伝統息づくまち金沢」

金箔貼りや水引体験をしたよ。金沢には、昔から伝わるすてきなものがたくさんあるんだね。



職人さんの技にびっくりしたよ。かっこよかったなあ～。もりもり発表会では、金沢の伝統工芸や偉人について発表したよ。

6年生 未来創造プロジェクト

「社の里から未来へ」

「金沢のお・も・て・な・し」と題して、もりもり発表会では、金沢のよさや伝統ある金沢を未来へ残していきたいという思いを伝えたよ。



北陸新幹線開業を控えた金沢の現状も、地域や保護者の人に伝えたいね。

こんなステキな金沢に生まれ育ったことをとても誇りに思うよ。

2 成果と課題

今年度も、「人と人とのつながりから、社会・自然・世界とのかかわりを深めよう」という金沢ユネスコスクールのテーマのもと、身近な自然・里山・金沢を舞台に、自ら関わり、つながることを本校の基本的な考え方として取り組んできた。その結果、子ども達の中にも、「私たちは、自然に囲まれているね」「自然を大切にしたいな」「昔の人から様々な技を受け継いで、今があるんだ」「金沢の伝統を未来にも残していきたいな」といった発言や記述が多数あり、それぞれにつながりを意識できた。そして、全校一斉に「もりもり発表会」を開催して、子ども達から保護者や地域の人に発信することができた。また、年3回の研修会を開き、各学年の「社の里 ESD」の取り組みを報告し合い、今までの実践を踏まえた「社の里 ESD カレンダー」を3～6年生で作成した。各学年の掲示板にも、年間を通した取り組みを掲示して、見通しを持った学習ができた。さらに、他校との新たなネットワーク作りにも取り組み、3年生は扇台小学校と、5年生は田上小学校と交流することができた。来年度は、「社の里 ESD カレンダー」をよりよいものに更新するとともに、ユネスコスクール間のつながりを生かして、全学年において他校との交流を進めていきたい。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（）